

# 入学試験問題



## 地理歴史

(配点 120 点)

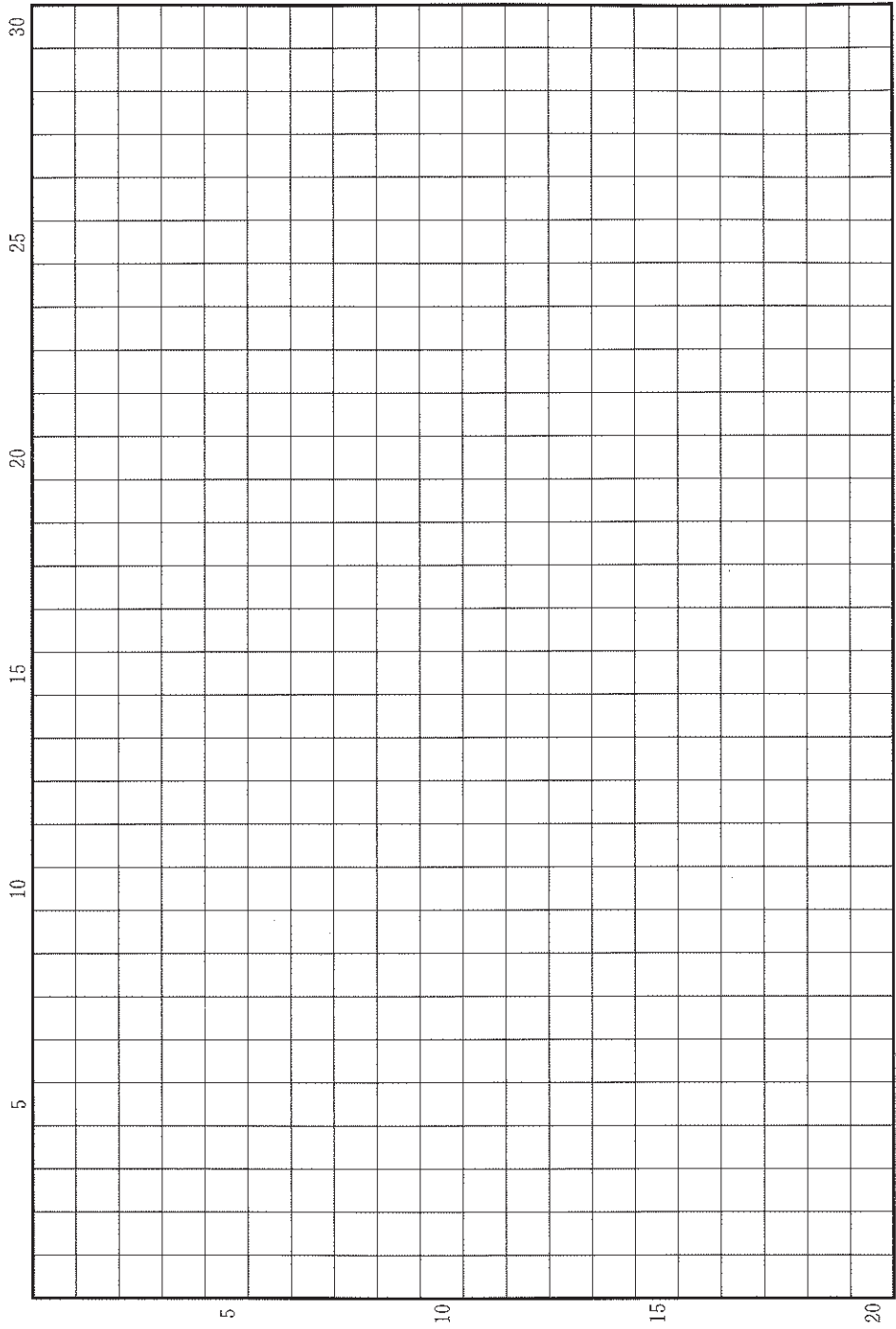
令和 3 年 2 月 26 日 9 時 30 分—12 時

### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は全部で 47 ページあります(本文は日本史 4 問 4～15 ページ, 世界史 3 問 16～25 ページ, 地理 3 問 26～47 ページ)。  
落丁, 乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら, 手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 日本史, 世界史, 地理のうちから, あらかじめ届け出た 2 科目について解答しなさい。
- 4 解答には, 必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用しなさい。
- 5 解答は, 1 科目につき 1 枚の解答用紙を使用しなさい。
- 6 解答用紙の指定欄に, 受験番号(表面 2 箇所, 裏面 1 箇所), 科類, 氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 7 解答は, 必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 8 解答用紙表面上方の指定された( )内に, その用紙で解答する科目名を記入しなさい。
- 9 解答用紙表面の上部にある切り取り欄のうち, その用紙で解答する科目の分のみ 1 箇所をミシン目に沿って正しく切り取りなさい。
- 10 解答用紙の解答欄に, 関係のない文字, 記号, 符号などを記入してはいけません。また, 解答用紙の欄外の余白には, 何も書いてはいけません。
- 11 この問題冊子の余白は, 草稿用に使用してもよいが, どのページも切り離してはいけません。
- 12 解答用紙は, 持ち帰ってはいけません。
- 13 試験終了後, 問題冊子は持ち帰りなさい。



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



# 日 本 史

## 第 1 問

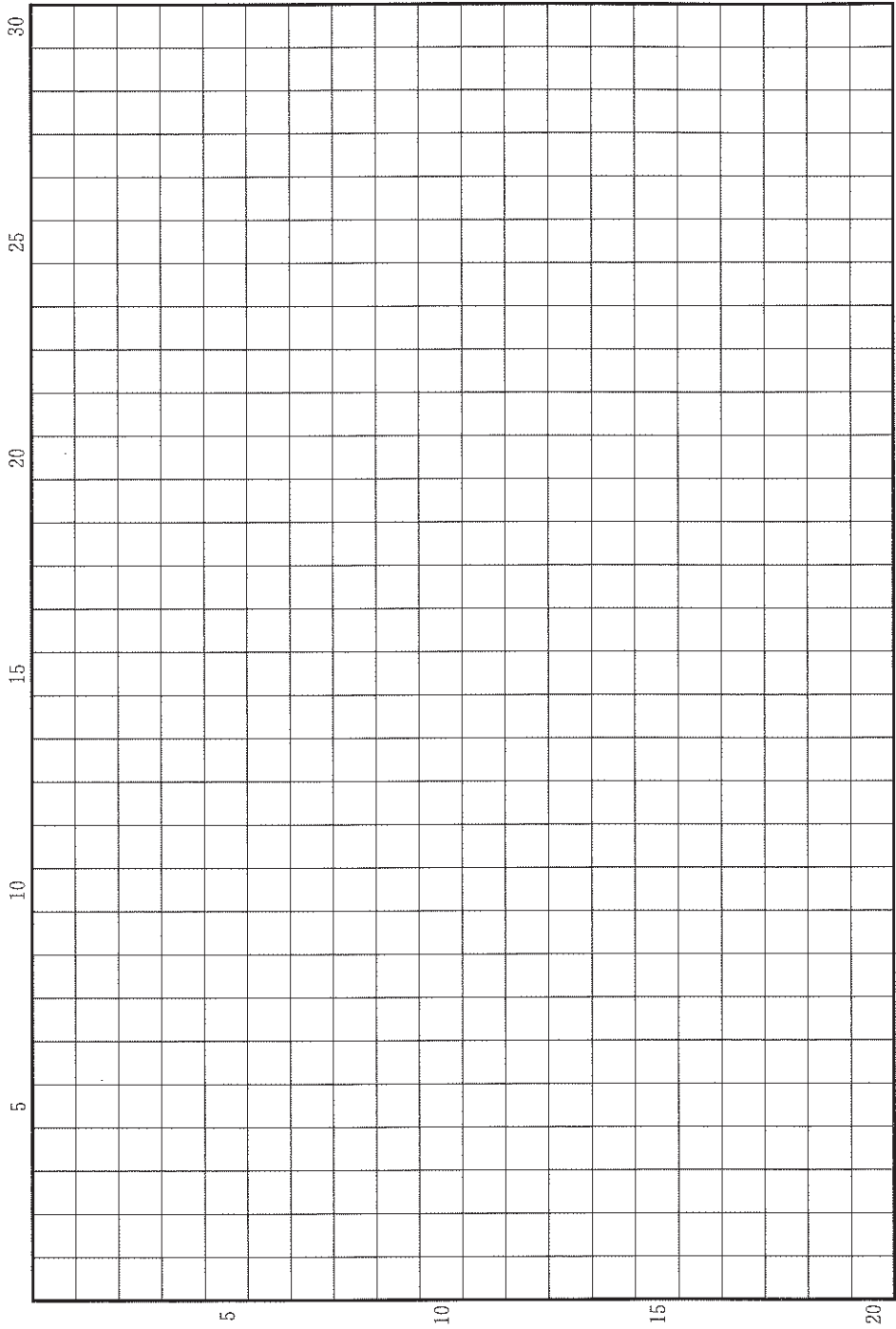
次の(1)~(5)の文章を読んで、下記の設定問に答えなさい。解答は、解答用紙(イ)の欄に、記入しなさい。

- (1) 842年嵯峨上皇が没すると、仁明天皇を廃して淳和天皇の子である皇太子恒貞親王を奉じようとする謀反が発覚し、恒貞親王は廃され、仁明天皇の長男道康親王(文徳天皇)が皇太子に立てられた。以後皇位は、直系で継承されていく。
- (2) 嵯峨・淳和天皇は学者など有能な文人官僚を公卿に取り立てていくが、承和の変の背景には、淳和天皇と恒貞親王に仕える官人の排斥があった。これ以後、文人官僚はその勢力を失っていき、太政官の中樞は嵯峨源氏と藤原北家で占められるようになった。
- (3) 文徳天皇は、仁寿年間以降(851~)、内裏の中心である紫宸殿に出御して政治をみることがなかったという。官僚機構の整備によって天皇がその場に臨まなくても支障のない体制になったためだと考えられる。藤原氏の勸学院、在原氏や源氏の奨学院など、有力氏族は子弟のための教育施設を設けた。
- (4) 858年淳和天皇はわずか9歳で即位した。このとき外祖父で太政大臣の藤原良房が実質的に摂政となったと考えられる。876年に陽成天皇に譲位する時に、淳和天皇は藤原基経を摂政に任じ、良房が自分を補佐したように陽成天皇に仕えよと述べている。
- (5) 淳和天皇の貞観年間(859~876)には、『貞観格』『貞観式』が撰定されたほか、唐の儀礼書を手本に『儀式』が編纂されてさまざまな儀礼を規定するなど、法典編纂が進められた。

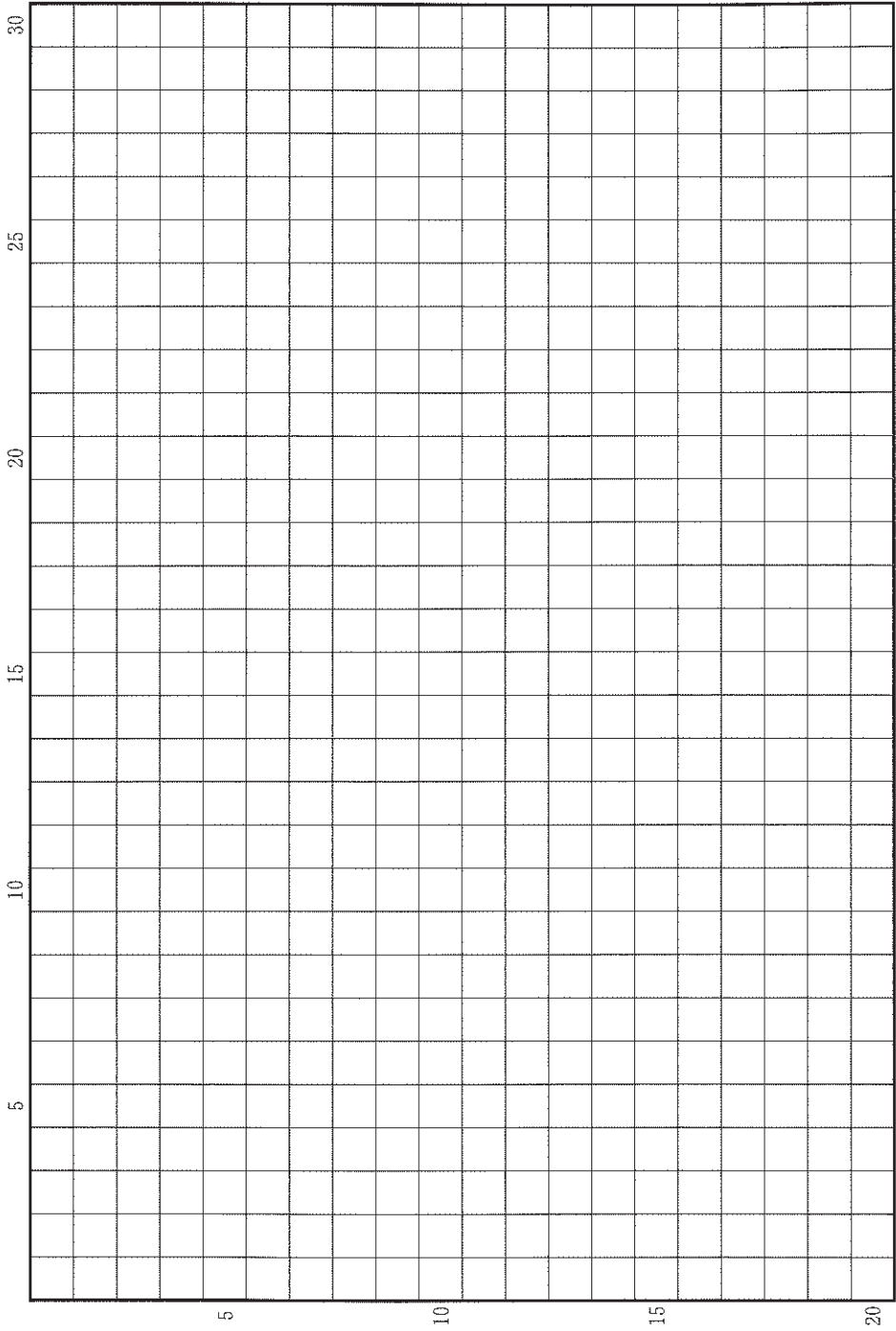
## 設 問

9世紀後半になると、奈良時代以来くり返された皇位継承をめぐるクーデターや争いはみられなくなり、安定した体制になった。その背景にはどのような変化があったか。5行以内で述べなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



## 第 2 問

13 世紀の荘園に関する次の(1)~(4)の文章を読んで、下記の設問 A・B に答えなさい。解答は、解答用紙(ロ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

- (1) 安芸国沼田<sup>ぬた</sup>荘の地頭小早川氏は、鎌倉時代半ば以降、荘内の低湿地を干拓し、田地にしていった。このように各地の地頭は積極的に荒野の開発を進め、田地を拡大していた。
- (2) 若狭国太良<sup>たら</sup>荘の荘園領主は現地に使者を派遣し、検注とよばれる土地の調査を行った。検注では荘内の田地の面積などが調べられ、荘園領主に納める年貢の額が決定された。
- (3) 検注は、荘園領主がかわった時などに実施されるのが慣例であった。下総国匝<sup>そう</sup>瑛南<sup>きなんじょうにしかた</sup>条西方でも新たな領主による検注が予定されていたが、それ以前に開発された田地の検注を地頭が拒否して、鎌倉幕府の法廷で裁判となった。
- (4) 越後国奥山<sup>おくやま</sup>荘の荘園領主は検注の実施を主張して、検注を拒否する地頭を鎌倉幕府に訴えたが、奥山荘は地頭請所であったため、検注の停止が命じられた。

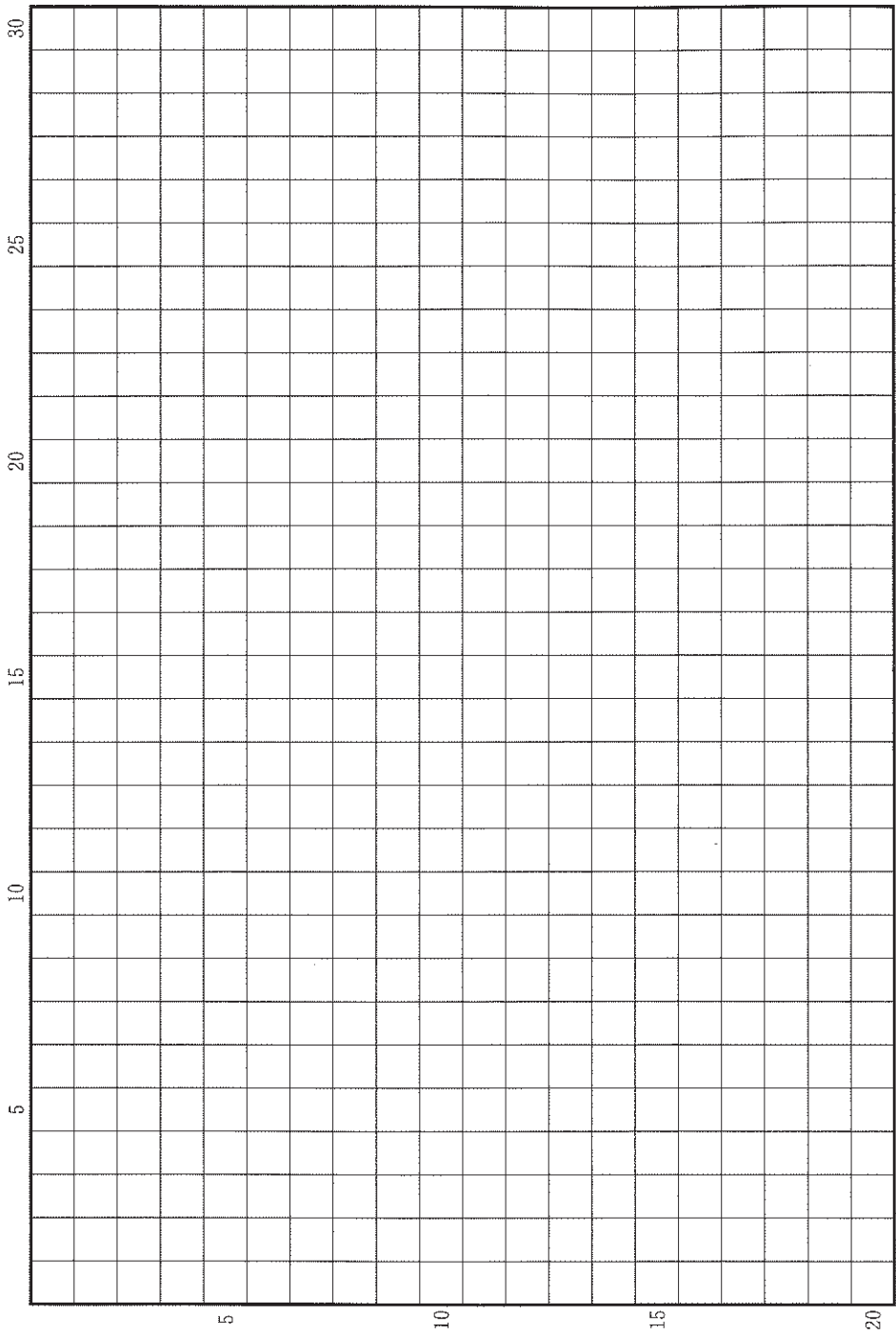
### 設 問

A 荘園領主が検注を実施しようとした理由を、2 行以内で説明しなさい。

B 地頭請は地頭の荘園支配にどのような役割をはたしたか。検注や開発との関係にふれながら、3 行以内で説明しなさい。



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



### 第 3 問

次の(1)～(4)の文章を読んで、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、解答用紙(ハ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

- (1) 1707年に富士山が大噴火して広範囲に砂(火山灰)が降り、砂はさらに川に流れ込んで大きな被害をもたらした。幕府は、<sup>すなよけかわざらい</sup>砂除川 浚 奉行を任命するとともに、「近年出費がかさんでおり、砂が積もった村々の御救も必要」として、全国の村々から「諸国高役金」を徴収した。
- (2) 豊かな足柄平野を潤す酒匂川<sup>さかわ</sup>では、上流から砂が流れ込んで堆積し、氾濫の危険性が高まっていた。幕府は他地域の大名にも費用を分担させ、最も危険な箇所を補強する工事を緊急に行ったが、砂の除去が不十分で堤が切れ、下流域で洪水が繰り返された。
- (3) 砂が最も深く積もったのは、酒匂川上流の冷涼な富士山麓の村々であった。砂除には莫大な費用が見込まれたが、幕府からの手当はわずかであり、一部の田畑を潰して砂を捨てていた。後には砂を流す水路の開削費用が支給されるようになったものの、捨てた砂は酒匂川に流れ込み、下流部に堆積してしまった。
- (4) 幕府に上納された約49万両の「諸国高役金」のうち、被災地の救済に使われたことがはっきりしているのは6万両余にすぎなかった。その6万両の大半は酒匂川の工事にあてられた。

設 問

A 幕府が(1)(4)のような対応をとる背景となった17世紀後半以降の幕府財政上の問題について、2行以内で述べなさい。

B 被災地の救済にあたって幕府はどのような方針をとり、それにはどのような問題があったか。(2)(3)のように対応が異なる理由に注意して、3行以内で述べなさい。

## 第 4 問

1869 年に、公卿・諸侯の称を廃し、華族と称す、として誕生した華族は、1947 年に廃止されるまで、士族や平民とは区別された存在であった。それに関する次の (1)~(4)の文章を読んで、下記の設問 A・B に答えなさい。解答は、解答用紙(二)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

(1) 公爵に叙せらるべき者

- 一、親王諸王より臣位に列せらるる者
- 一、旧摂家
- 一、徳川宗家
- 一、国家に偉勲ある者

(「華族叙爵内規」1884 年より抜粋)

(2) 第 34 条 貴族院は貴族院令の定むる所に依り皇族華族及勅任せられたる議員を以て組織す

(「大日本帝国憲法」1889 年)

(3) 第 36 条 何人も同時に両議院の議員たることを得ず

(「大日本帝国憲法」1889 年)

(4) 第 12 条 華族の戸主は選挙権及被選挙権を有せず

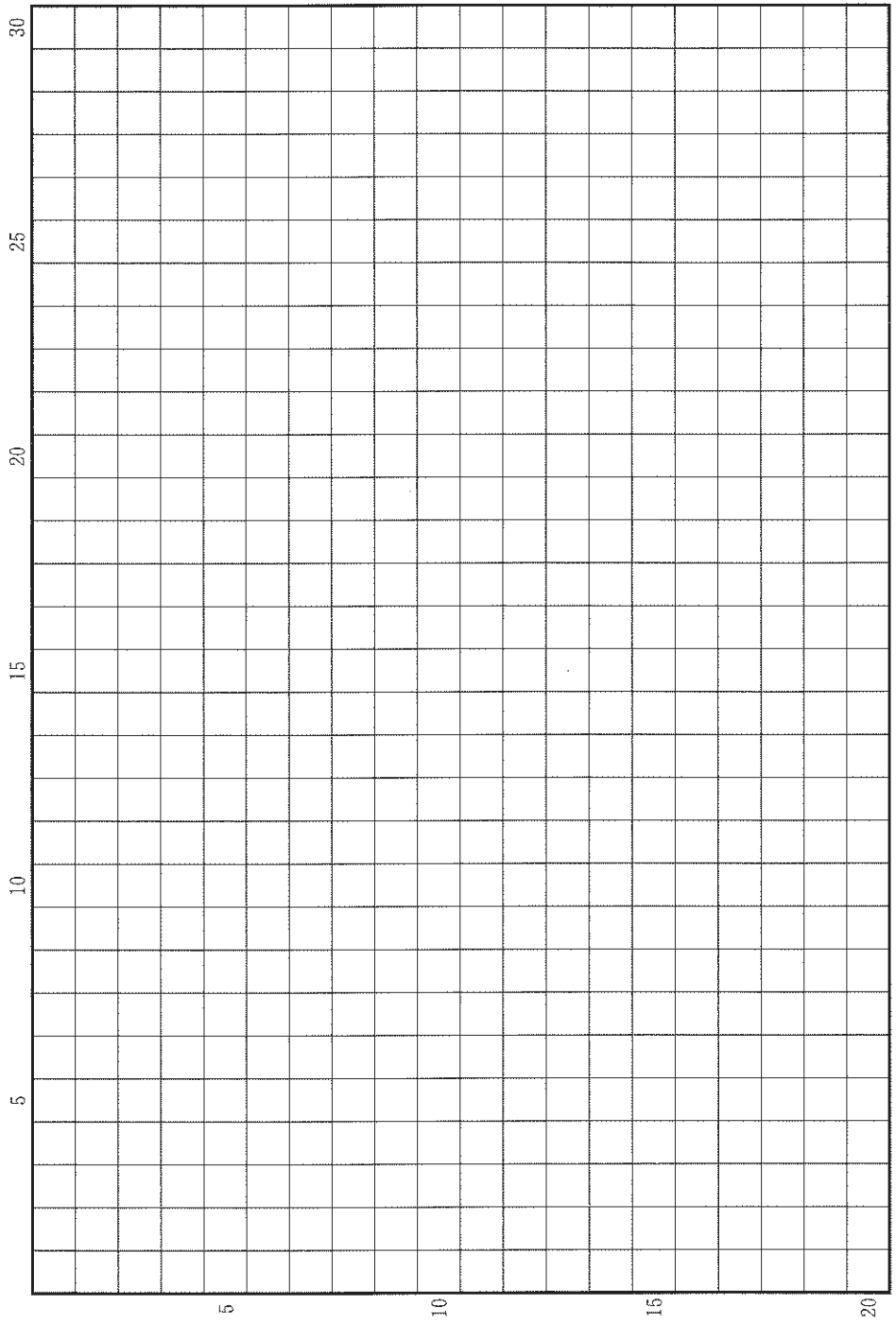
(「改正衆議院議員選挙法」1900 年)

## 設 問

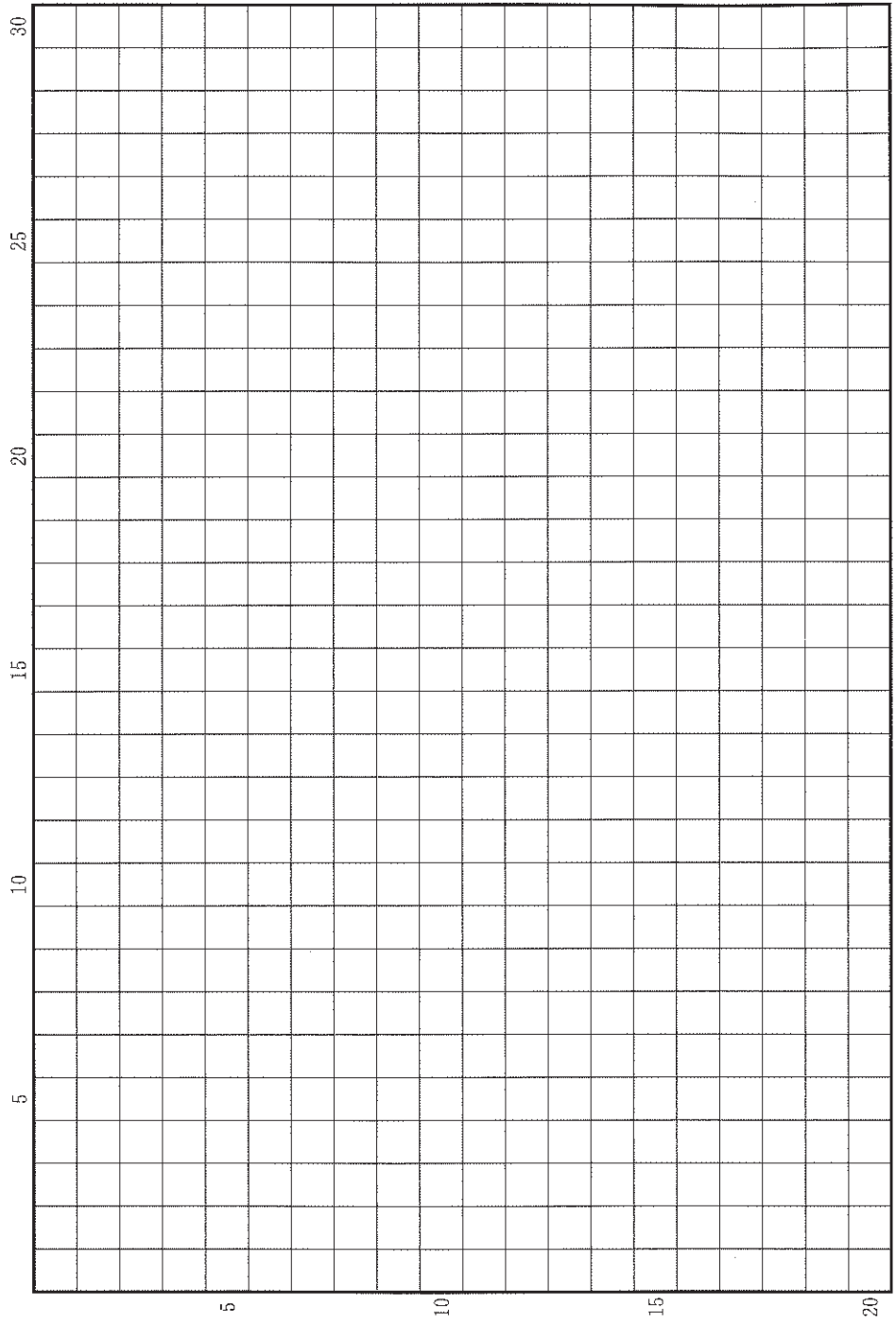
A 1884年に制定された華族令は、公・侯・伯・子・男の5つの爵位を設けただけでなく、華族の構成に大きな変化をもたらした。その変化はどのようなものであり、またそれはどのような意図でなされたのか。3行以内で述べなさい。

B 1924年に発足した清浦奎吾内閣は、衆議院を解散したため、衆議院議員総選挙が行われた。これに対し、立憲政友会の総裁で、子爵であった高橋是清は、隠居をして、貴族院議員を辞職した上で、衆議院議員総選挙に立候補した。高橋がこうした行動をとったのはどうしてか。この時期の国内政治の状況にふれながら、3行以内で述べなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



# 世界史

## 第 1 問

ローマ帝国の覇権下におかれていた古代地中海世界は、諸民族の大移動を契機として、大きな社会的変動を経験した。その際、新しく軍事的覇権を手にした征服者と被征服者との間、あるいは生き延びたローマ帝国と周辺勢力との間には、宗教をめぐるさまざまな葛藤が生じ、それが政権の交替や特定地域の帰属関係の変動につながることもあった。それらの摩擦を経ながら、かつてローマの覇権のもとに統合されていた地中海世界には、現在にもその刻印を色濃く残す、3つの文化圏が並存するようになっていった。

以上のことを踏まえ、5世紀から9世紀にかけての地中海世界において3つの文化圏が成立していった過程を、宗教の問題に着目しながら、記述しなさい。解答は、解答欄(イ)に20行以内で記し、次の7つの語句をそれぞれ必ず一度は用い、その語句に下線を付しなさい。

ギリシア語

グレゴリウス1世

クローヴィス

ジズヤ

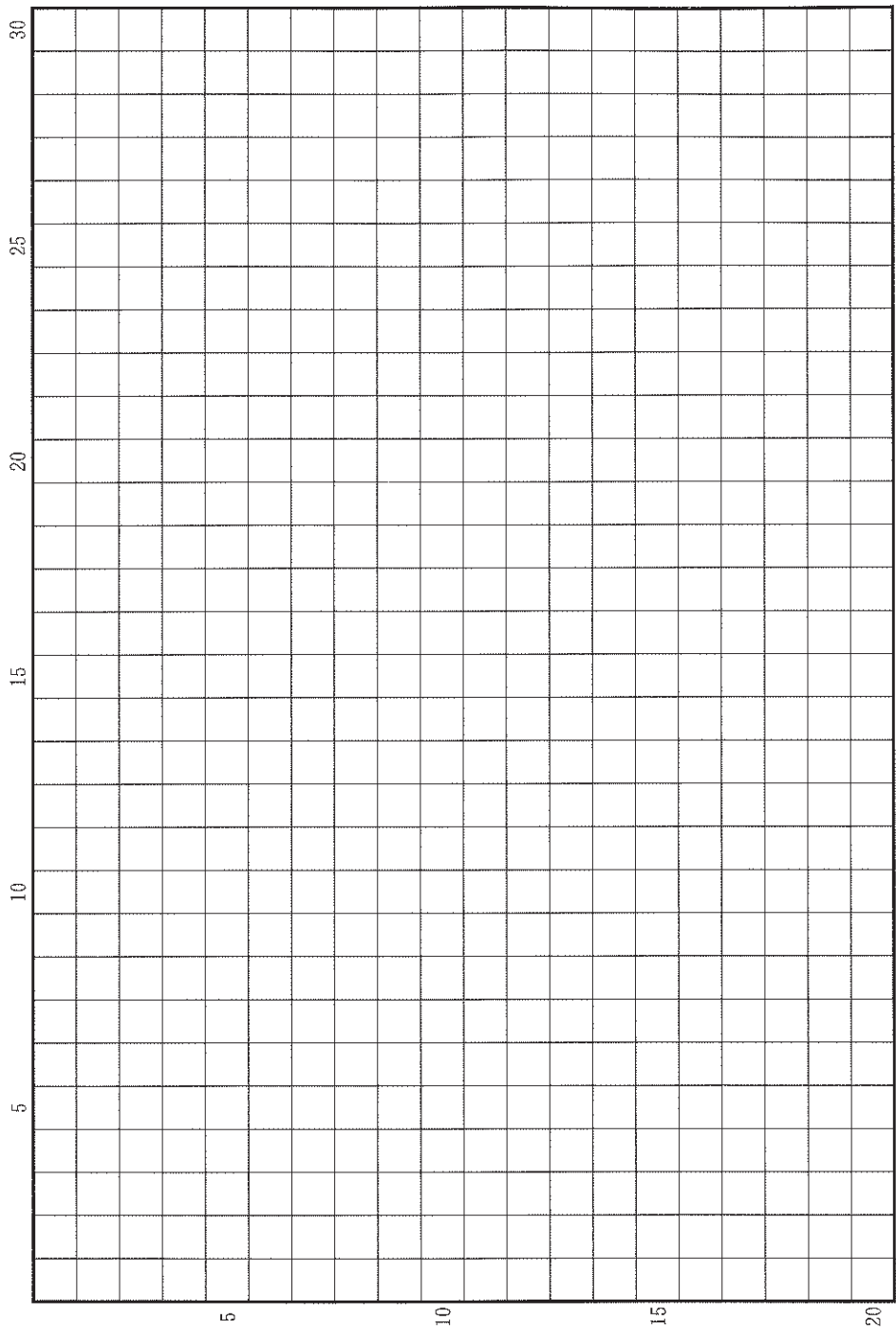
聖像画(イコン)

バルカン半島

マワーリー



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



## 第 2 問

歴史上では、さまざまな社会で、異なる形態の身分制度や集団間の不平等があらわれている。こうした身分や不平等は、批判され、撤廃されていくこともあれば、かたちを変えながら残存することもあった。このことに関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して答えなさい。

問(1) 身分制や身分にもとづく差別の状況は、国家による法整備、あるいは民衆の反乱のような直接的な働きかけだけでなく、社会的・経済的要因によっても左右されることがある。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 14世紀から15世紀にかけての西ヨーロッパでは、農民による反乱が起こる以前から、農民の地位は向上しはじめていた。その複数の要因を3行以内で説明しなさい。

(b) ロシアの農奴解放令によって農民の身分は自由になったが、農民の生活状況はあまり改善されなかった。それはなぜだったのかを3行以内で説明しなさい。

問(2) 16世紀後半以降、植民地となっていたフィリピンでは、19世紀後半、植民地支配に対する批判が高まっていた。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 小説『ノリ・メ・タンヘレ(われにふれるな)』などを通じて民族主義的な主張を展開した知識人が現れた。その人物の名前を記しなさい。

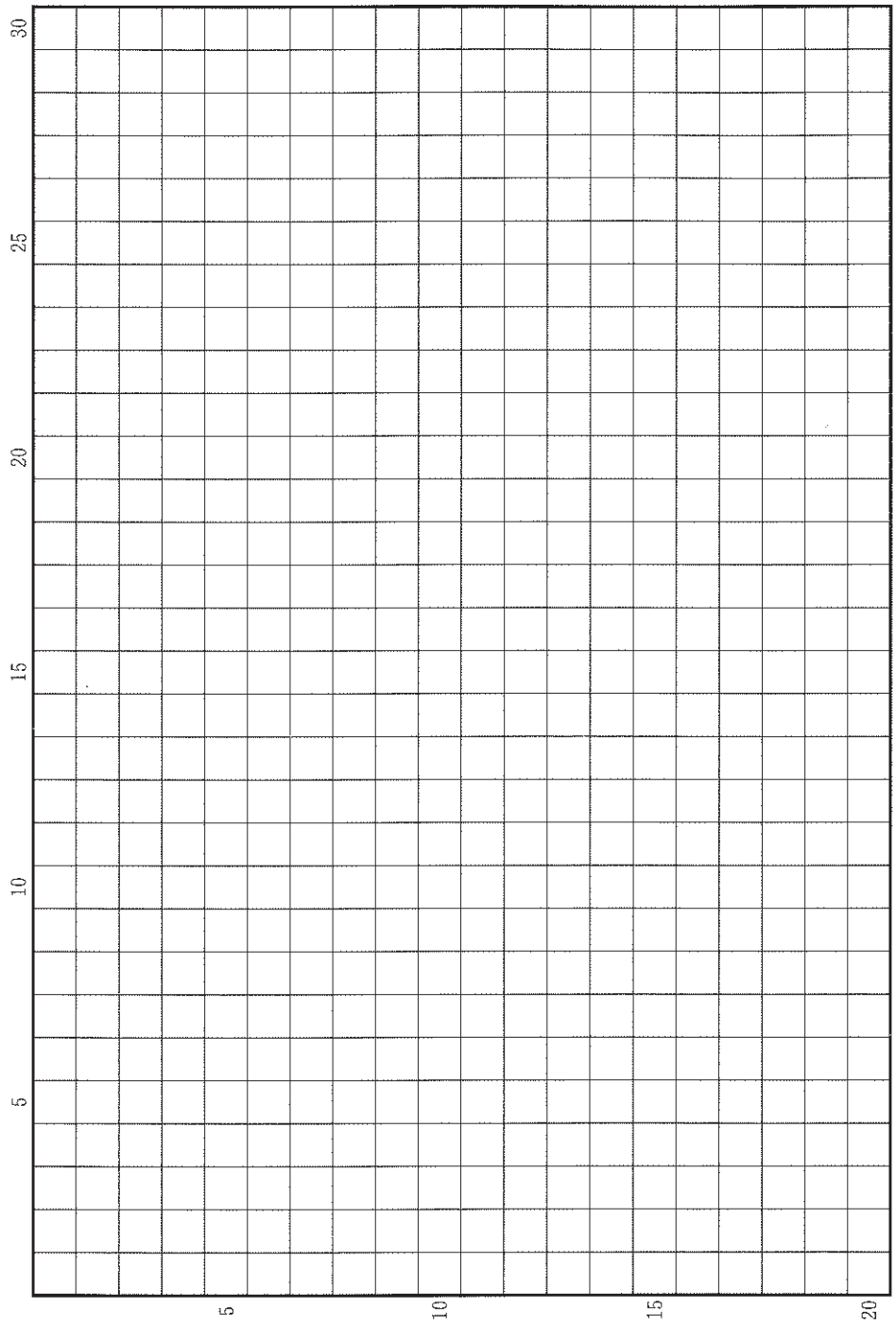
(b) 1896年に起きたフィリピン革命によって、フィリピンの統治体制はどのように変化していくか。その歴史的過程を4行以内で説明しなさい。

問(3) 1990年代, 南アフリカ共和国において, それまで継続していた人種差別的な政策が撤廃された。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに, 冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

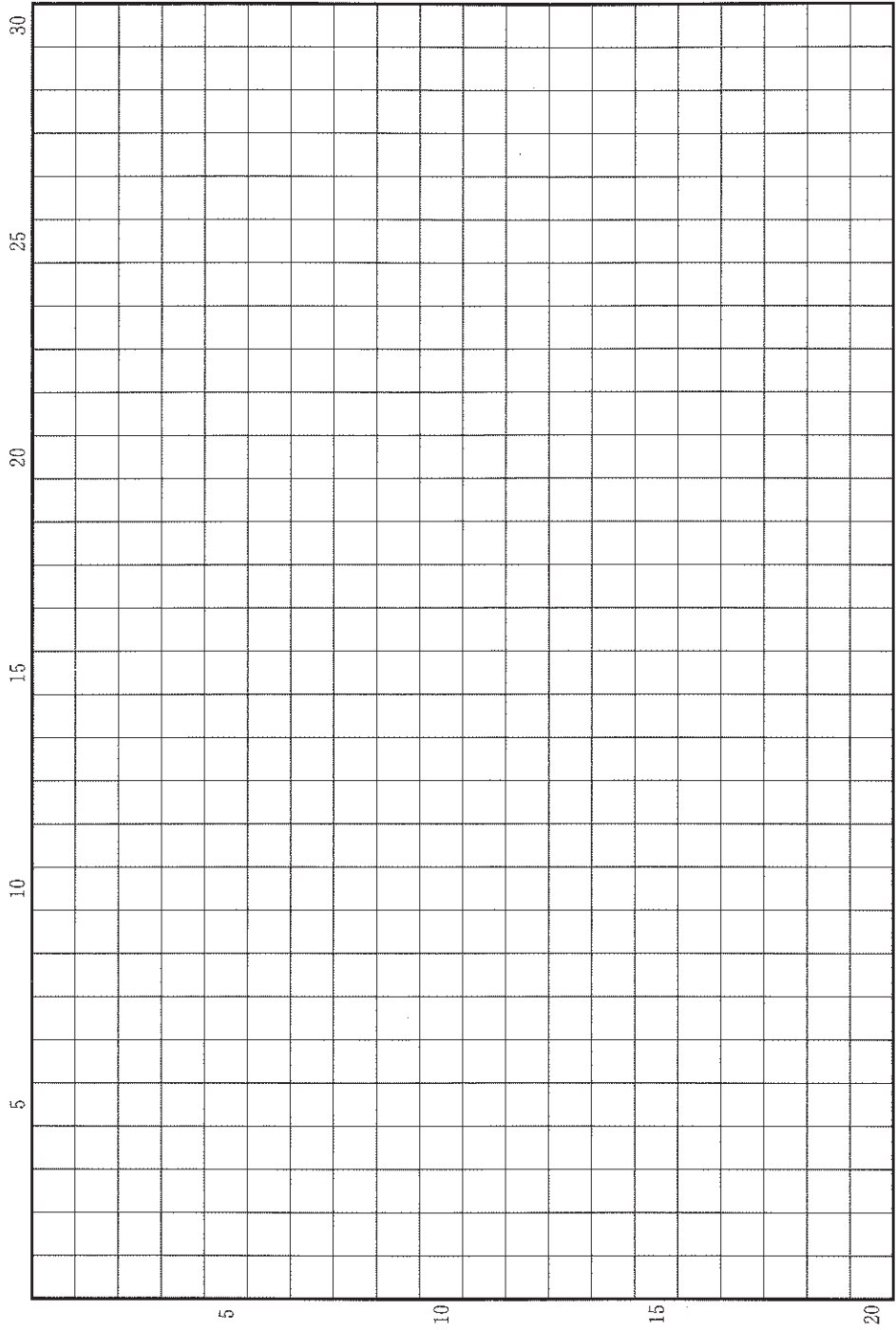
(a) この政策の名称を片仮名で記しなさい。

(b) この政策の内容, および, この政策が撤廃された背景について, 3行以内で説明しなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



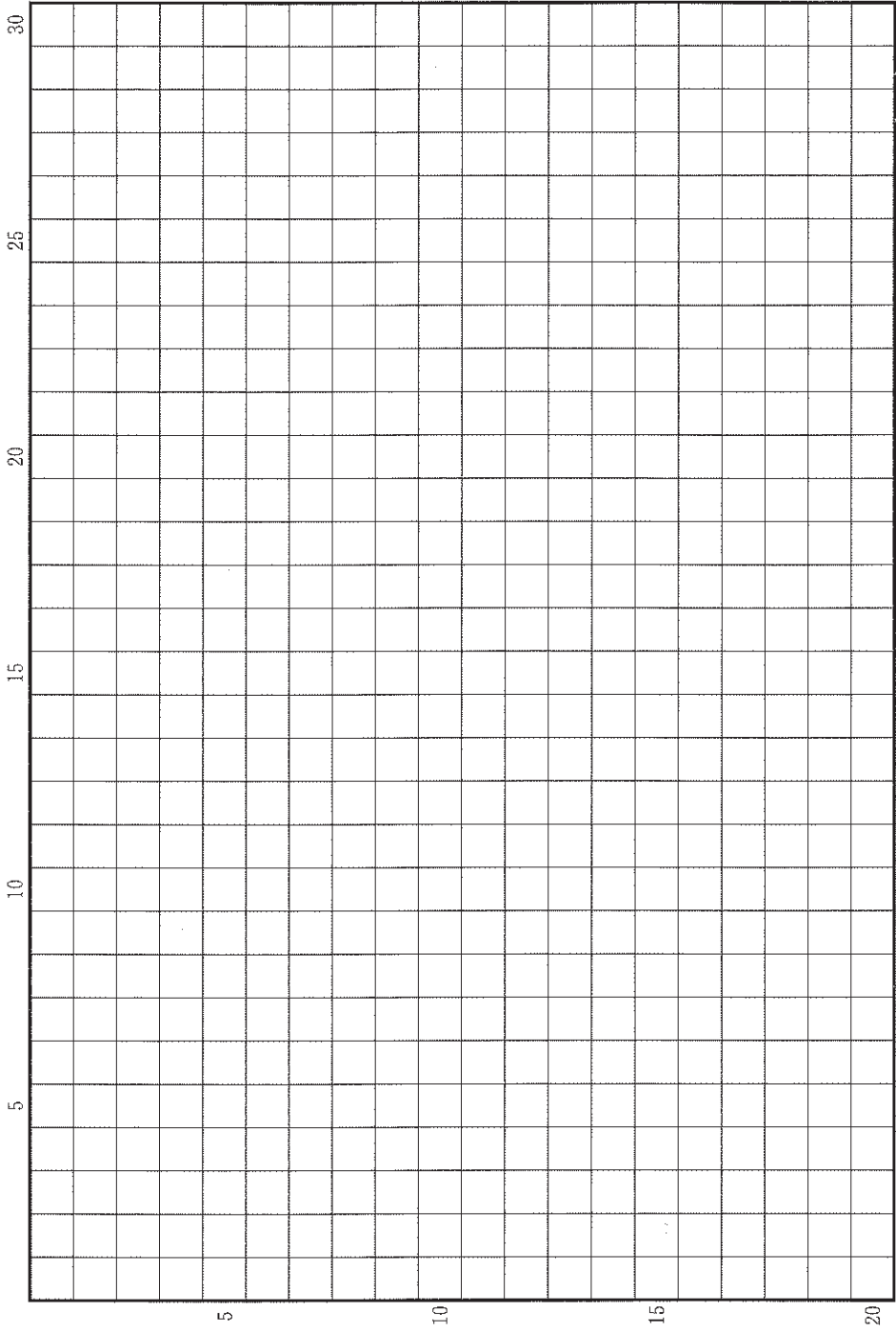
### 第 3 問

人類の歴史を通じて、多様な集団が、住んでいた場所を離れて他の地域に移動した。移動の原因は政治・経済・宗教など多岐にわたり、自発的な移動も多かったが、移動を強制されることもあった。こうした移動の結果、先住民が圧迫されることも少なくなかった一方で、新しい文物がもたらされたり、新しい国家が築かれたりすることもあった。このことに関連する以下の設問(1)~(10)に答えなさい。解答は、解答欄(ハ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(10)の番号を付して記しなさい。

- (1) ユーラシア大陸の東西を結ぶ「絹の道」では、さまざまな民族が交易に従事しており、その中でもイラン系のソグド人は、中央アジアから中国にいたる地域に入植・定住して交易ネットワークを築いた。ソグド人の出自をもつとされ、唐王朝で節度使を務めた人物が 755 年に起こした反乱の名称を記しなさい。
- (2) 北欧に住んでいたノルマン人は、8 世紀頃から南方に移動しはじめ、各地を襲撃してヴァイキングとして恐れられたほか、フランスのノルマンディー公国やイングランドのノルマン朝のように新しい国家や王朝を築くこともあった。彼らが地中海に築いた国家の名称を記しなさい。
- (3) 9 世紀以降、トルコ系の人びとは、軍事奴隸として売却されて、あるいは部族集団を保ちつつ、中東や南アジアに移動して、各地で権力を握るようになった。トルコ系の支配者のもとで 10 世紀後半にアフガニスタンで成立し、10 世紀末から北インドへの侵攻を繰り返した王朝の名称を記しなさい。
- (4) 16 世紀以降にヨーロッパの人間が南北アメリカ大陸を征服した結果、この地は先住民(インディオ)、ヨーロッパ系白人、アフリカ系黒人からなる複雑な社会に作りかえられていった。とりわけ中南米地域では、彼らの間の混血も進んだ。このうち、先住民と白人との間の混血の人々を表す名称を記しなさい。

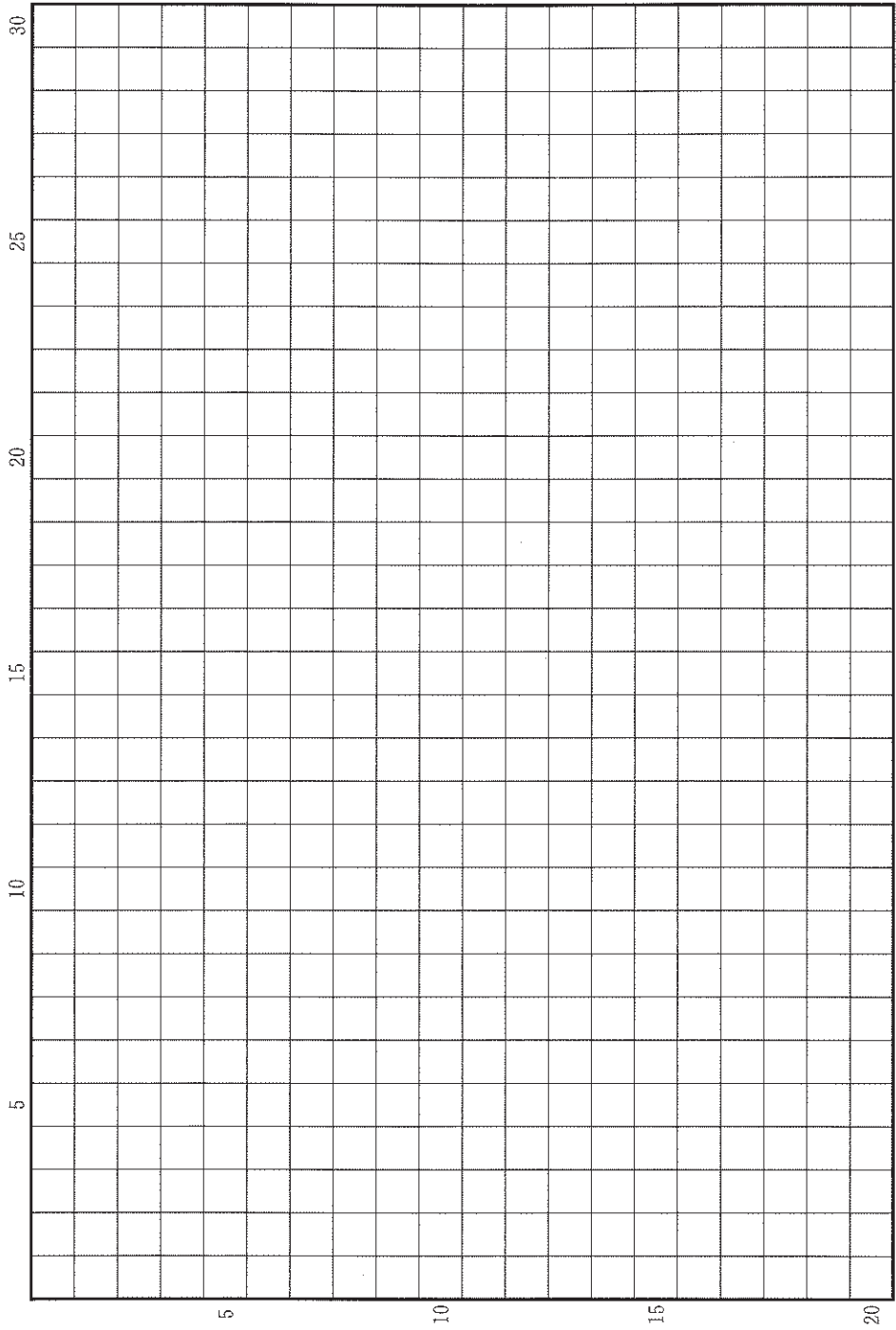
- (5) 16世紀までの台湾では、先住民が各地で部族社会を維持していたが、17世紀にオランダ人が進出して、この地をアジア貿易の拠点とした。その後、東シナ海域で貿易活動に従事しながら反清活動を行っていた人物とその一族がオランダ人を駆逐し、この地を支配した。この人物の名前を記しなさい。
- (6) カリブ海地域にヨーロッパ諸国が築いた植民地のプランテーションでは、黒人奴隷が使役された。彼らの一部は、フランス植民地で反乱を起こし、自由な黒人からなる独立国家ハイチを築いた。本国は独立の動きを弾圧しようとしたが失敗した。弾圧を試みたフランスの指導者の名前を記しなさい。
- (7) 18世紀後半からヨーロッパの諸国は南太平洋探検を本格化し、「発見」した地を支配下においた。その一つにイギリスが領有したニュージーランドがあるが、この地でイギリス人入植者によって武力で制圧された先住民の名称を記しなさい。
- (8) 19世紀を通じて、ヨーロッパから多数の人々がアメリカ合衆国に移民したが、19世紀半ばからはアイルランドからの移民が際立って増加した。そのきっかけとなった出来事の名称を記しなさい。
- (9) 日本統治下の朝鮮では、土地を失った農民の一部が中国東北部や日本への移住を余儀なくされた。また武断政治に抵抗する人々の一部も、中国に渡って抗日運動を行った。朝鮮での三・一独立運動は鎮圧されたが、この年に朝鮮人は上海で抗日運動の団体を統合してある組織を結成した。この組織の名称を記しなさい。
- (10) 1950年代の西ドイツの急速な経済成長の大きな支えとなったのは、第二次世界大戦の敗戦で失った地域からの引き揚げ者や、社会主義化した東ドイツからの避難民であった。だが1960年代以降は、彼らの移動が制限されて労働力が不足したため、他のヨーロッパやアジア諸国から大量の労働移民を受け入れるようになった。この移動制限を象徴する建造物の名称を記しなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)





草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



# 地 理

## 第 1 問

世界の環境と地形に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は、解答用紙の (イ) 欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

### 設問 A

気候変化に対する国際的な枠組みとして、2016 年に発効したパリ協定は、地球の平均気温上昇を産業革命前に比べて 2℃ 未満に抑制することを目標として掲げている。しかし、現在すでに、平均気温は産業革命前に比べて 1℃ 上昇している。気温が上昇すると、降水量も変化する。国連の特別報告書では、気温と降水量の変化は地域によって異なることが予想されている。地球の平均気温上昇を 2℃ 未満に抑制するためには、今世紀末までに二酸化炭素の排出を実質 0 にしなければならない。しかし 20 世紀後半以降、二酸化炭素排出量は増え続けている。

- (1) 下線 x について、地球の平均気温が 2℃ 上昇するとき、気温がとくに変わるのは、図 1—1 のような地域であると予想されている。また、地球の平均気温が 2℃ 上昇するとき、降水量がとくに変わるのは、図 1—2 のような地域であると予想されている。

気温が 3℃ 以上上昇する地域では、陸と海とにそれぞれどのような影響が現れると考えられるか。以下の語句をすべて使用して、あわせて 3 行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

航 路      資 源      地 盤      生態系

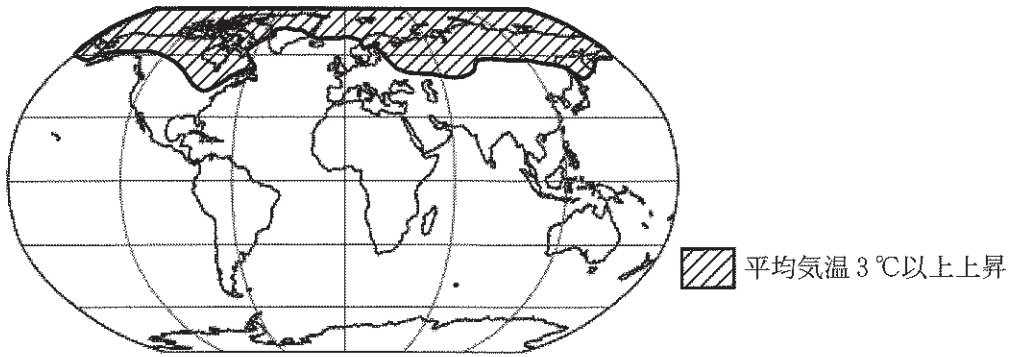


図 1—1

国連の IPCC 特別報告書による。

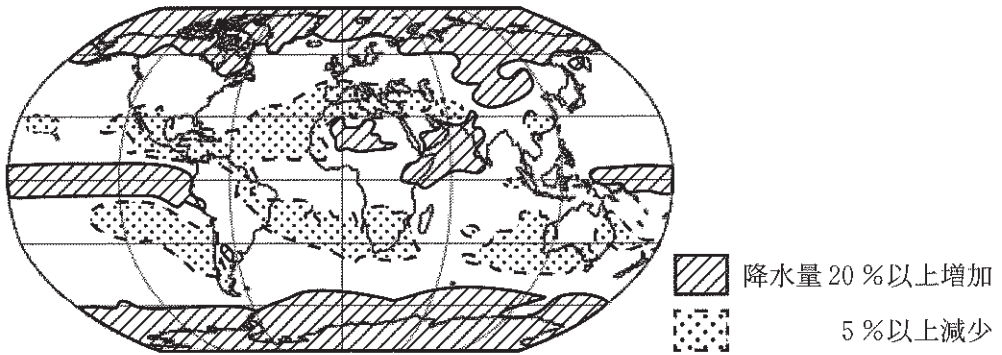


図 1—2

国連の IPCC 特別報告書による。

(2) 図1—3のA~Dは、世界の4つの地点における気温と降水量の月平均の年変化を示したグラフ(雨温図)である。図1—2で、温暖化により降水量が減少することが予想されている大陸上の地点と、増加することが予想されている大陸上の地点を、A~Dの中から1つずつ選んで、減少—○、増加—○のように答えなさい。

(3) 図1—2で降水量が減少すると予想されている地域では、降水量の減少によってどのような災害が起こりやすくなるか、1行で述べなさい。

(4) 下線yについて、図1—4は、1900年から2018年までの世界の二酸化炭素排出量の推移を示したものであり、図1—5は、2016年の一次エネルギーについて、エネルギー源別、国(地域)別供給量を示したものである。

図1—4では、2018年の二酸化炭素排出量が多い6ヶ国(地域)を分けて示している。もっとも多いのは中国、次がアメリカ合衆国で、a~dは以下のいずれかである。図1—4と図1—5のa~dは、それぞれ以下のどれに該当するか、a—○のように答えなさい。なお、EUは英国を含む28ヶ国である。

インド      EU      日本      ロシア

(5) 図1—5をもとに、中国とアメリカ合衆国の一次エネルギー供給の特徴とそれに対する政策的対応を、以下の語句をすべて使用して、あわせて3行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

需 要      シェール      太陽光発電

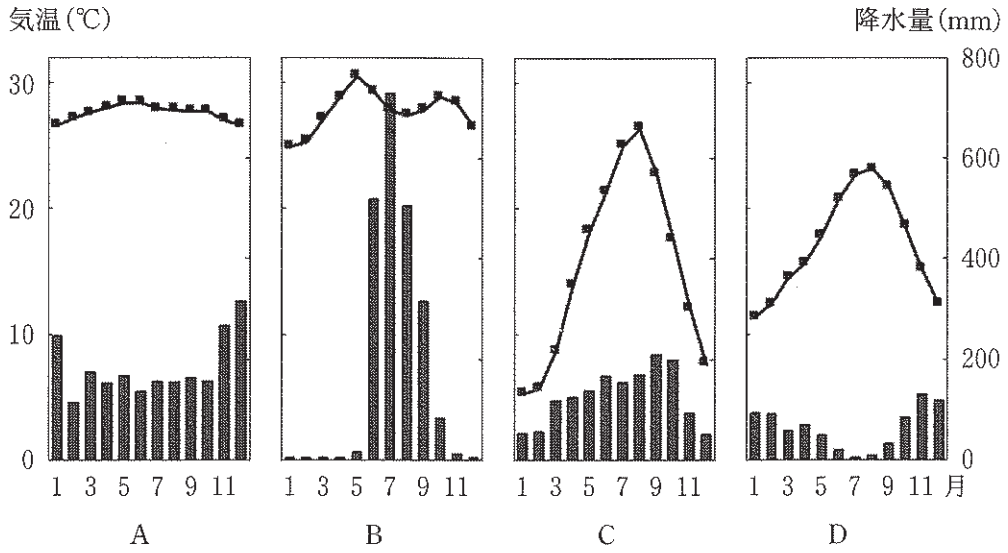


図1—3

理科年表による。1981 または 1982 年から 2010 年の平均。

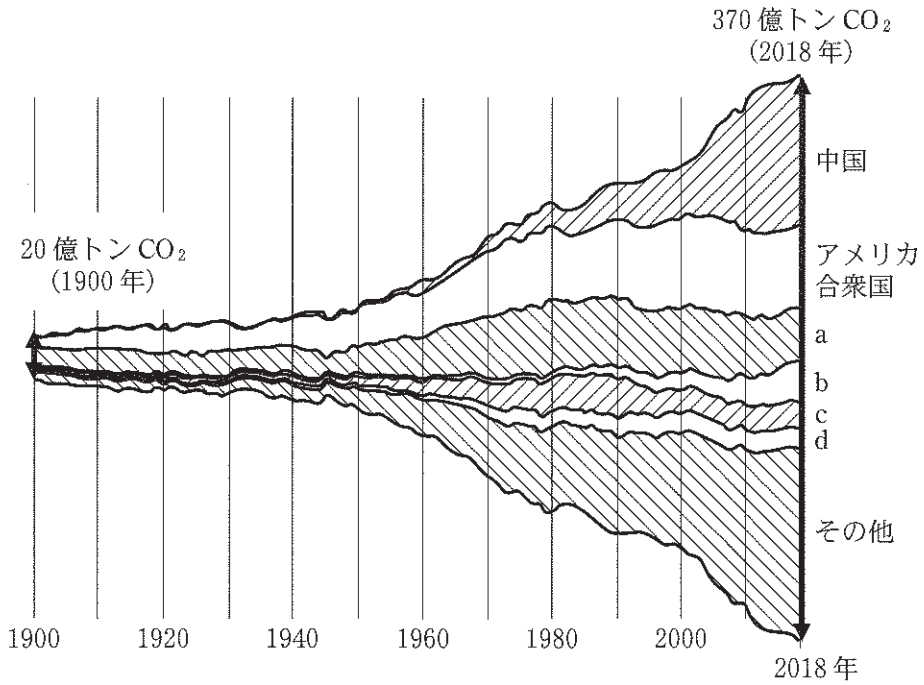


図1—4

Nature による。

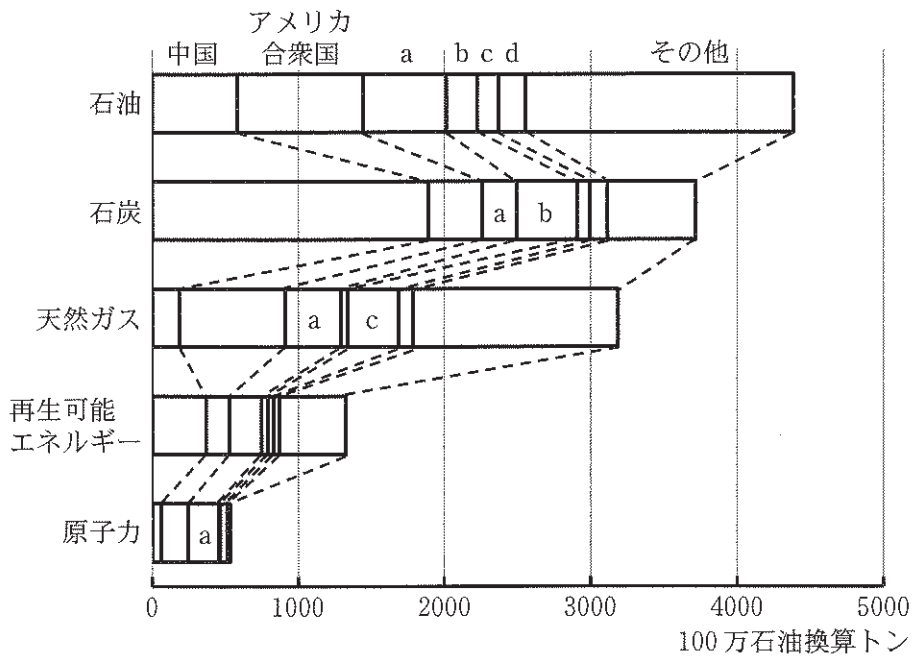
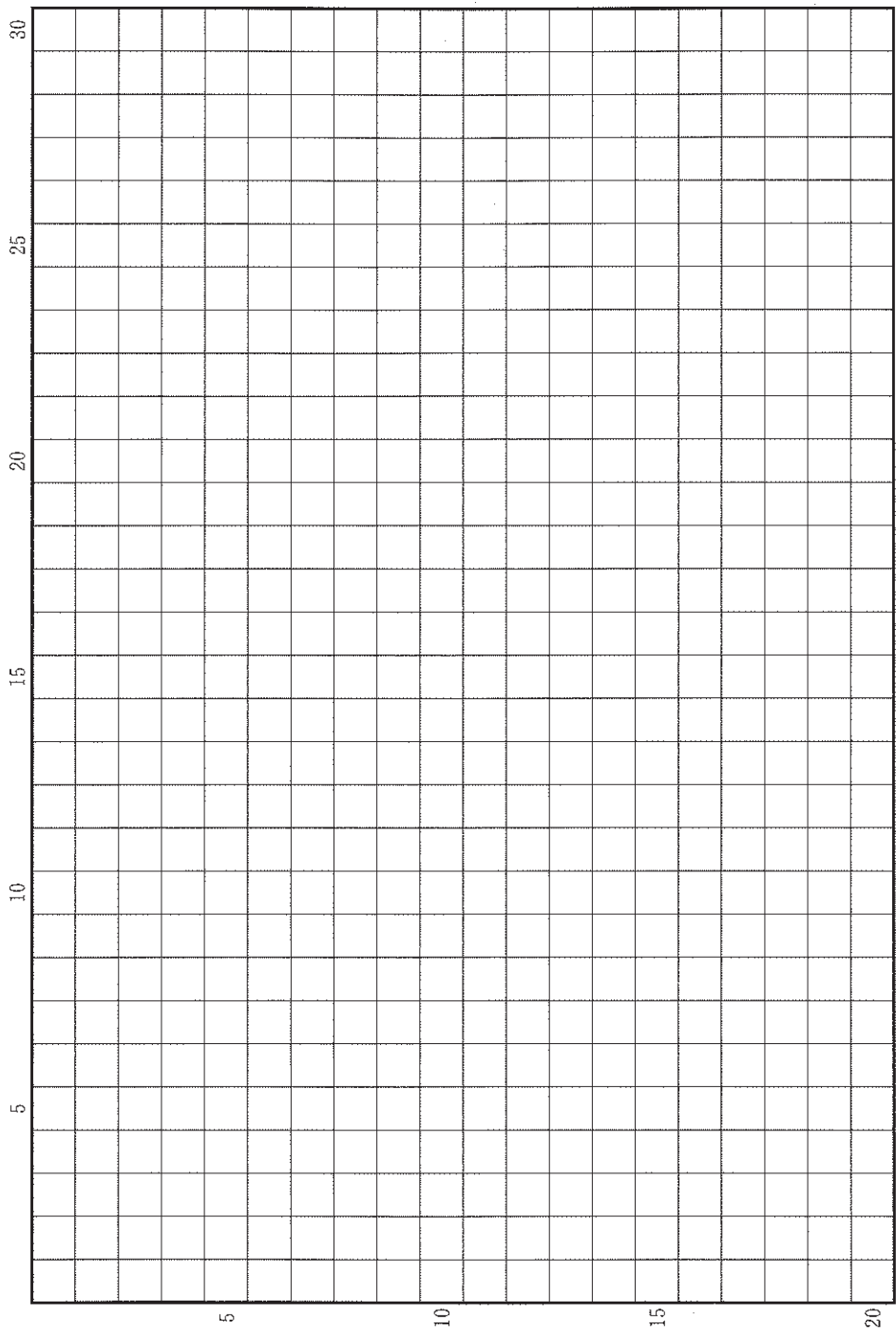


図 1—5

BP(英国石油会社)などによる。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



設問B

図1—6と図1—7は、ガンジス川の河口付近とチェサピーク湾を、人工衛星から撮影した画像である。これらの図をみて、以下の問いに答えなさい。

(1) 図1—6では、海岸線が海へ向かって張り出し、分岐した流路が多数見られる。一方、図1—7では、海岸線が内陸へ向かって細長く湾入している。それぞれの地形の名称を、図1—6〇〇のように答えなさい。

(2) 上述のように、図1—6と図1—7では、地形が大きく異なる。その理由として考えられることを、以下の語句をすべて用いて、2行以内で説明しなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

河 谷      土 砂

(3) 図1—7の水域に見られる主要な漁業の形態名を挙げ、そうした漁業の形態が発達した理由と、その持続を脅かす環境問題を、あわせて2行以内で述べなさい。



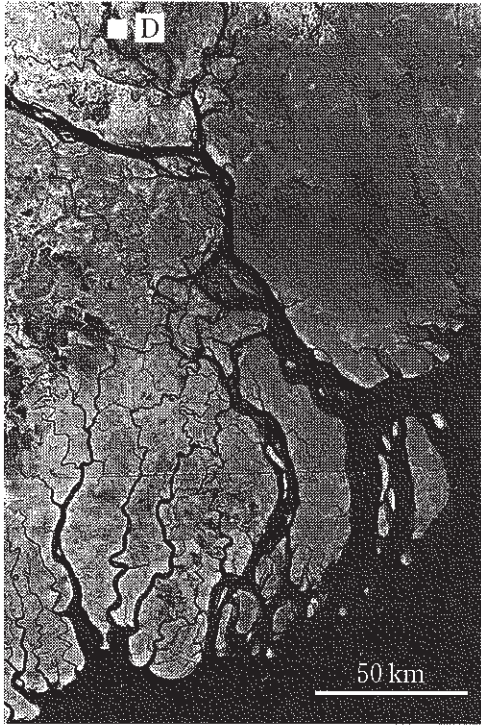


図1—6

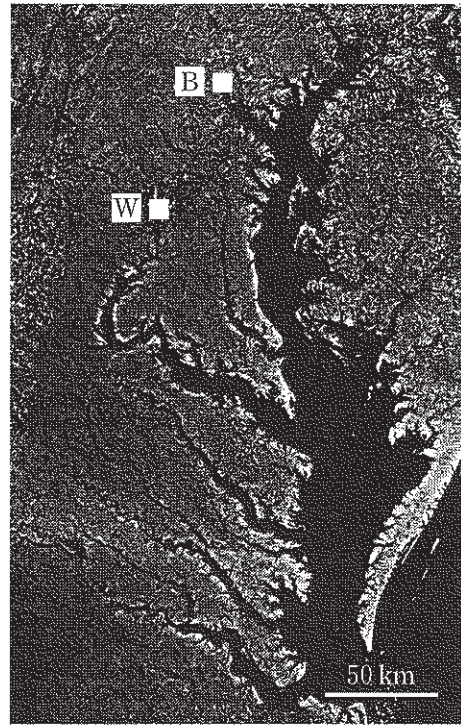


図1—7

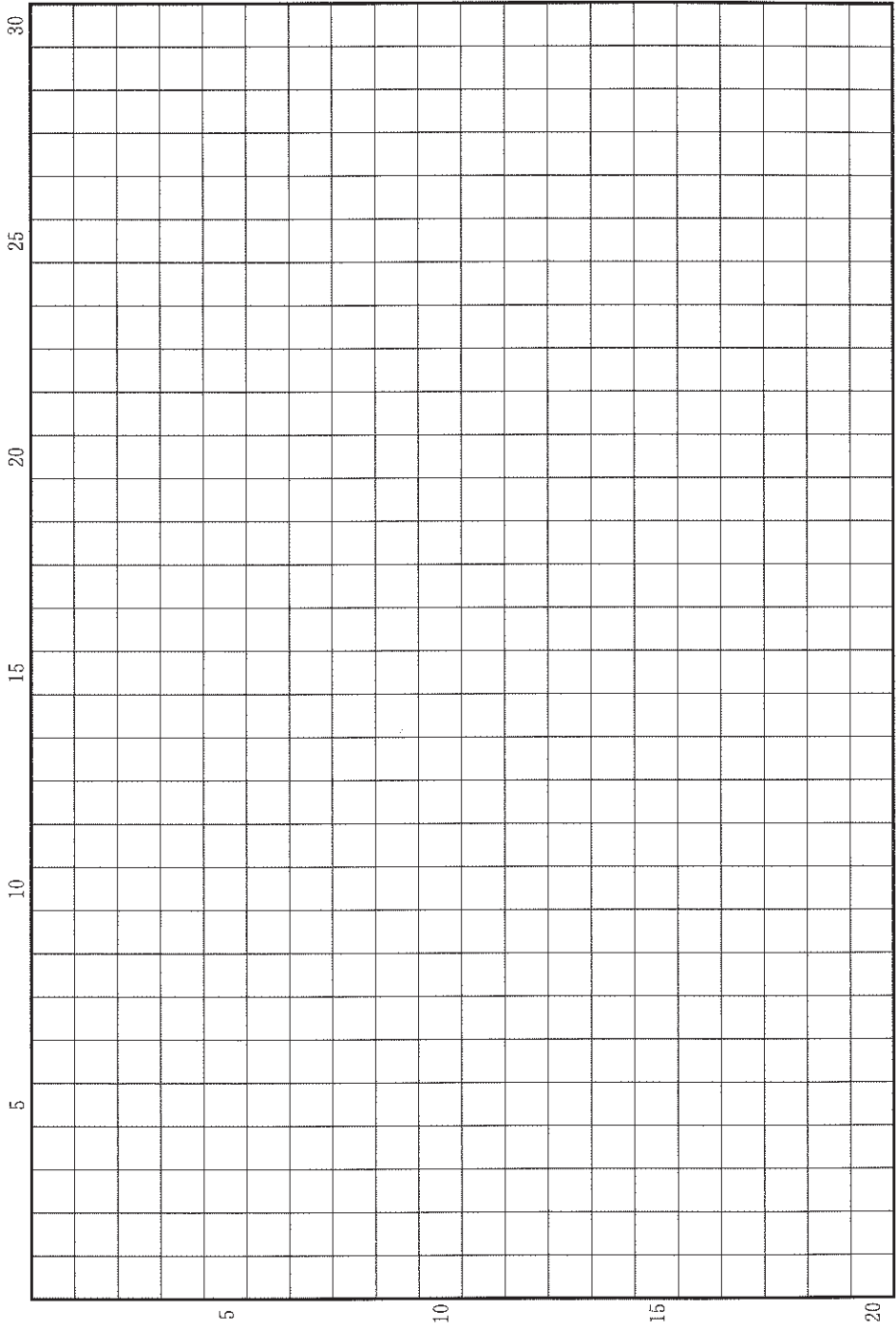
黒色は水域を、暗灰色は概ね植生に覆われた地域を、それぞれ示す。

図中のアルファベットで示した都市は、以下の通り。

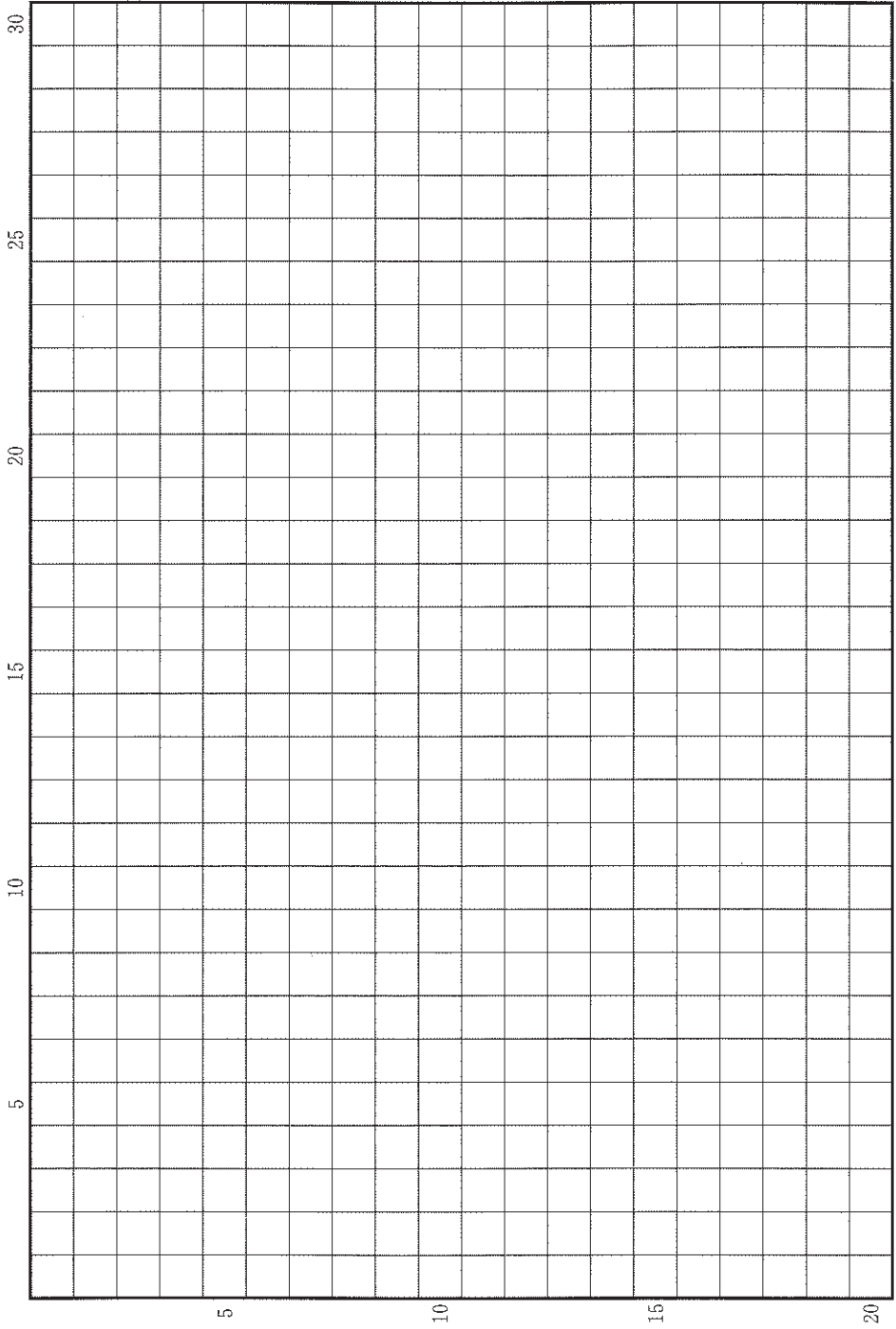
D：ダッカ，B：ボルチモア，W：ワシントンD.C.

Short, N. and Blair R. Jr., *Geomorphology from Space* による。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



## 第 2 問

世界の言語状況と教育に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

### 設問 A

国連憲章が規定する国連の公用語は、(ア)、フランス語、ロシア語、英語及びスペイン語の 5 カ国語であるが、今日では、(イ)を加えた 6 カ国語が、総会や安全保障理事会の用語として用いられている。世界の言語状況をみると、これら 6 カ国語以外にも、広大な国土の広い範囲で、あるいは国境を越える広い範囲で、異なる母語を持つ人々の間で共通語・通商語として用いられている言語が存在する。東アフリカのタンザニア、ケニア両国で国語となっている(ウ)がその代表例である。

- (1) 上記文中の(ア)、(イ)、(ウ)にあてはまる言語を、ア―〇のように答えなさい。
- (2) インターネットの普及は、国際社会で使われている言語の状況にどのような変化をもたらしたか、1行で述べなさい。
- (3) インド、インドネシアはいずれも多民族・多言語国家であり、インドではヒンディー語が連邦公用語に、インドネシアではインドネシア語が国語になっている。しかし、これらの言語の公用語としての使用の広がりには両国で大きく異なっている。その違いを、以下の語句をすべて用いて 3 行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

英 語            地域語            州

- (4) シンガポール、マレーシア、インドネシアの華人社会では、標準中国語（普通話）ではなく、いくつかの中国語の有力な方言が、日常生活で広く用いられている。例として具体的な方言名を1つ挙げ、こうした状況にある歴史的背景を2行以内で述べなさい。

設問B

表は、20～24歳人口(2015年)1万人に対する4つの国への留学者数(2016年)を示したものである。以下の問いに答えなさい。

- (1) A～Cにはマレーシア、韓国、インドのいずれかの国が入る。それぞれの国であるのかを、A—○のように答えなさい。また、C国において留学国の構成が他の国と大きく異なっている理由をあわせて3行以内で述べなさい。
- (2) 表に挙げられている国の間で、オーストラリアは、人気の高い留学国となっている。理由として考えられることを2つ、あわせて2行以内で述べなさい。
- (3) 20～24歳人口1万人に対する4つの国への留学者数の合計は、B国が最も多い。同国から多くの若者がこれらの国に留学するようになった理由を、以下の語句をすべて用いて2行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

学歴社会      国際競争

表

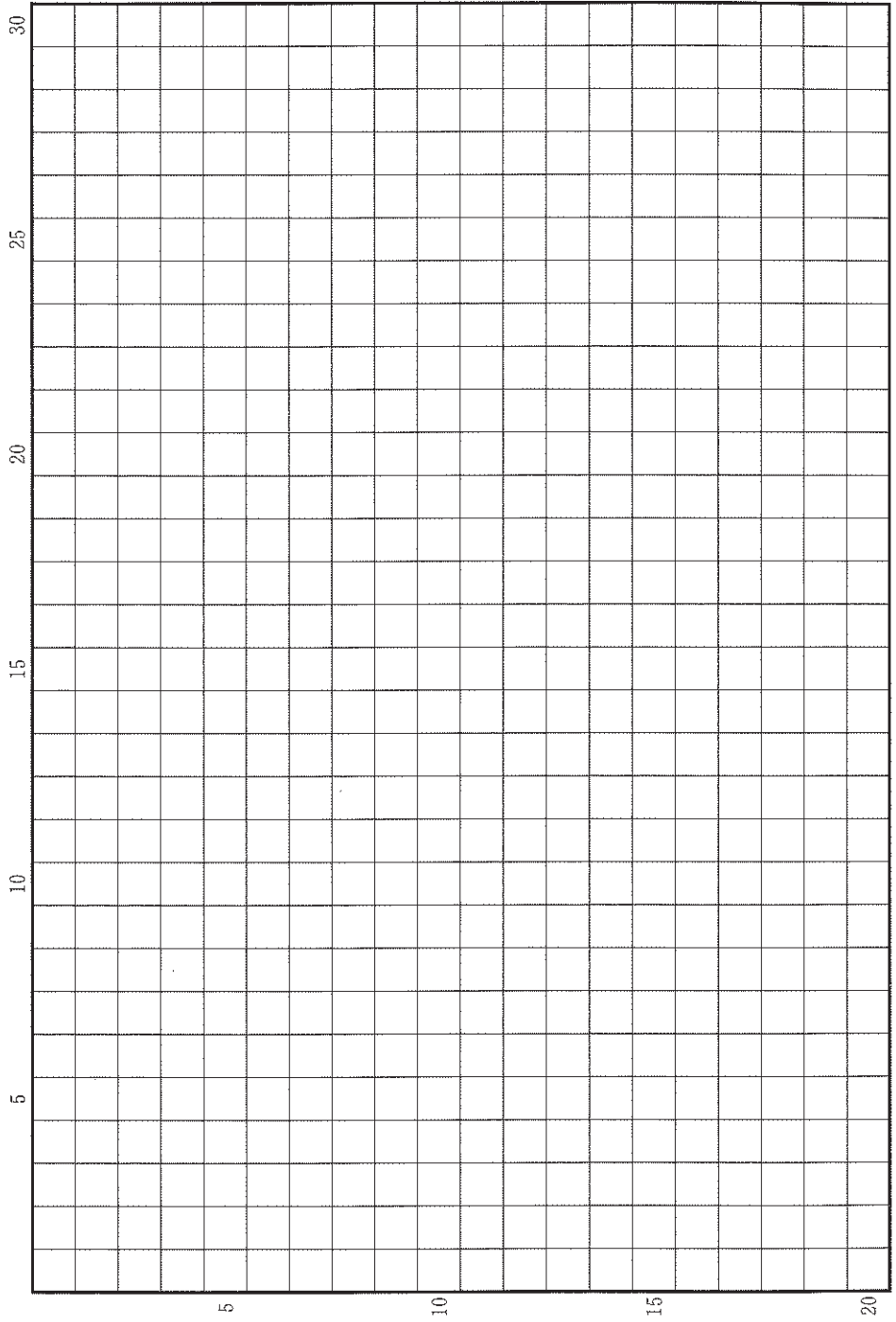
(2016年)

出身国	留学国			
	オーストラリア	カナダ	イギリス	アメリカ
中国	11.1	6.0	8.8	30.6
A	3.9	1.7	1.4	11.5
日本	2.8	2.5	4.8	25.1
B	17.0	13.3	14.1	169.2
C	48.7	3.2	55.2	26.8

単位：人

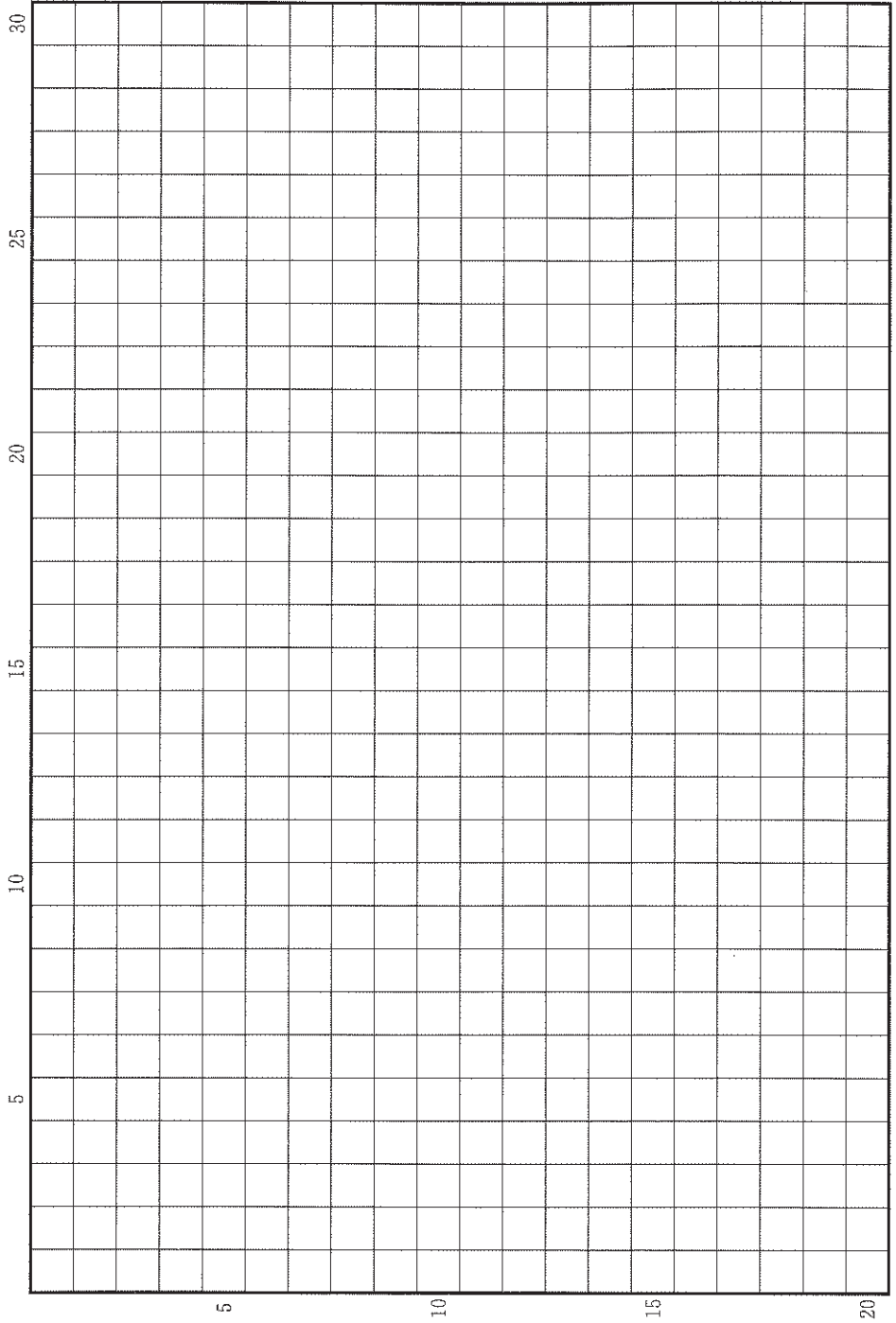
上記の値は、留学国の特定の日または特定の期間の在学者情報に基づいている。そのため、留学期間が1年に満たない学生や在学を必要としない交換留学プログラムの学生等、上記の値に含まれない留学生が存在する。国連およびOECD資料による。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)





草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



### 第 3 問

世界と日本における女性の労働に関する以下の設問A～Bに答えなさい。解答は、解答用紙の(ハ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

#### 設問A

表3—1は、2002年と2017年時点の女性(25歳から34歳)の労働力率、管理職に占める女性の割合を国別に示したものである。

- (1) 表のA, B, Cは、スウェーデン、日本、トルコのいずれかである。それぞれの国名をA—○のように答えなさい。
- (2) イスラエルは、周辺に位置する国と比較し、女性の労働力率が高くなっている。こうした違いが生じる要因について、2行以内で述べなさい。
- (3) フィリピンでは、管理職に占める女性の割合が高い一方で、女性の労働力率はあまり高くない。こうした状況にある理由として考えられることを、3行以内で述べなさい。

表 3—1

	女性の労働力率 (25 歳から 34 歳)		管理職に占める 女性の割合	
	2002 年	2017 年	2002 年	2017 年
イスラエル	71.8	78.4	26.9	34.6
フィリピン	51.1	51.5	57.8	51.5
A	82.7	85.4	30.7	38.9
B	32.5	46.9	6.8	15.0
C	66.1	78.4	9.6	13.2
ドイツ	76.0	79.1	27.3	29.2
イタリア	65.8	65.1	20.2	27.5

単位：％

労働力率は、就業者と完全失業者(働く意思と能力があり、求職しているが就業できていない者)をあわせた人数を、当該年齢・性別の人数で除した値。

労働力率は ILO による推計値。

ILOSTAT ほかによる。

## 設問B

表3—2は、日本の地方別に、2010年～2015年における女性の職業別就業者数の増減をみたものである。図3—1は、同じく地方別に、1960年～2015年の合計特殊出生率の変化を示したものである。これについて以下の問いに答えなさい。

- (1) 表3—2のア、イ、ウの職業名は、農林漁業、生産工程、サービス職業のいずれかである。それぞれの職業名を、ア—〇のように答えなさい。
- (2) 2010年～2015年にかけて、(ウ)と同様に、販売従事者は、いずれの地方でも減少している。(ウ)と比較しながら、販売従事者が減少してきている理由として考えられることを、2行以内で述べなさい。
- (3) 表3—2の左列では、管理的職業従事者、専門的・技術的職業従事者、事務従事者の合計を示しているが、いずれの地方でも増加している。この値が、首都圏で増加している理由として考えられることを、以下の語句をすべて用いて2行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

オフィス      若年層

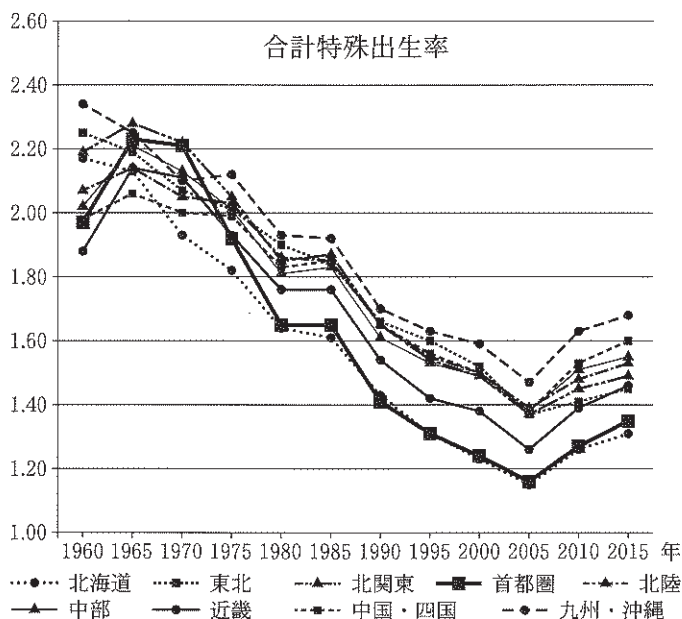
- (4) 図3—1をみると、首都圏では、1960年代後半から1970年にかけて合計特殊出生率が全国的にも高かったのに対し、1970年代以降、他の地方と比べて大幅に低下し、現在でも低い水準にとどまっている。こうした変化の理由として考えられることを、3行以内で述べなさい。

表 3—2

地方名	職業大分類別にみた 2010 年～2015 年の増減数 (単位：千人)				
	管理的職業、 専門的・技術 的職業、事務	販 売	ア	イ	ウ
北海道	18	▲11	▲4	▲5	▲7
東 北	47	▲20	1	▲16	▲28
北関東	33	▲7	6	▲5	▲9
首都圏	183	▲8	10	▲5	▲19
北 陸	25	▲8	4	▲4	▲12
中 部	94	▲12	16	▲12	▲22
近 畿	100	▲16	13	▲3	▲17
中国・四国	49	▲19	6	▲13	▲14
九州・沖縄	87	▲22	9	▲16	▲14

東北は青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、北関東は茨城、栃木、群馬、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川、北陸は新潟、富山、石川、福井、中部は山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、近畿は滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、中国・四国は鳥取、島根、岡山、広島、山口と四国4県、九州・沖縄は九州7県と沖縄の各都府県からなる。

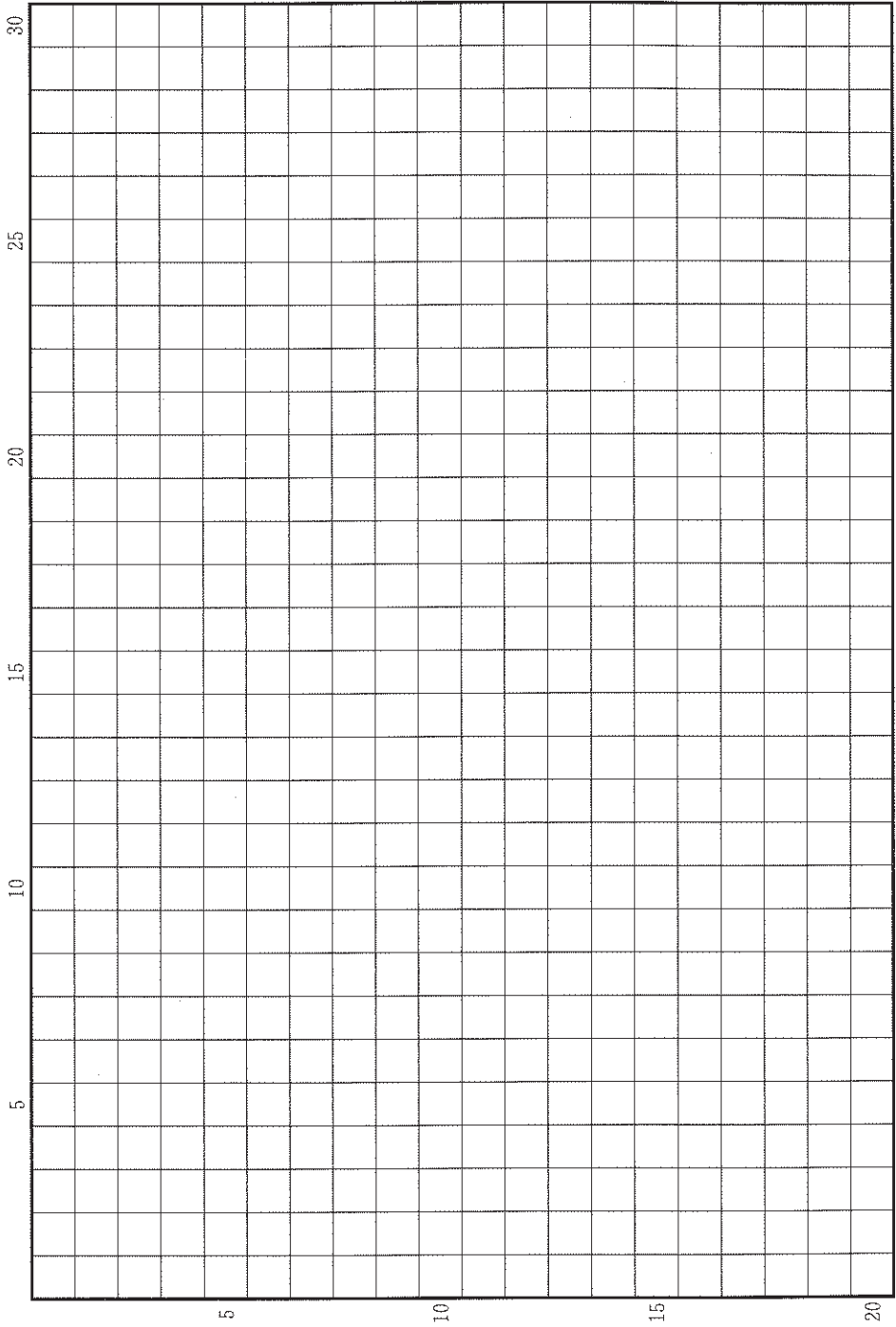
国勢調査による。



都道府県別の値の単純平均。九州・沖縄に、沖縄県が加えられるのは1975年以降。厚生労働省「人口動態統計」による。

図 3—1

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)

